

1 平成 27 年度事業実施概要及び収支決算概要の報告について

(1) 事業実施概要

○ 協会の概要、組織等

1 協会の概要

当協会は、関東及び静岡県沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等レジャー用小型船に対する海難防止活動を実施するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展を図ることを目的として、事業計画及び収支予算に則り、事業活動を行っている。

2 組織

(1) 役員

理事 19 名 (常勤 1 名)
監事 2 名
顧問 2 名
相談役 2 名

(2) 職員 3 名

(3) 事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 4-47
Tel 045-201-7754 Fax 045-201-7758

(4) 会員の状況(平成 28 年 3 月 31 日現在)

会員の種別	前期末の会員数	入会	退会	現在数	前年比
団体会員	47	0	0	47	0
個人会員	790	45	53	782	-8
賛助会員	35	1	0	36	1
合計	872	46	53	865	-7

(5) 海上安全指導員及びパトロール艇の状況

区分	前期末の数	新規指定	指定取消	現在数
海上安全指導員	302	17	13	306
安全パトロール艇	191	7	5	193

○ 平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1 総会、理事会

(1) (総会)

平成 27 年度通常総会 (平成 27 年 5 月 20 日開催)

- ・平成 26 年度事業報告及び決算報告について
- ・平成 27 年度事業計画及び収支予算報告について
- ・役員報酬の決定について
- ・職員及び役員等の月俸基準改正について

(2) (理事会)

①平成 27 年度第 1 回理事会 (平成 27 年 5 月 20 日開催)

- ・関東小型船安全協会のあり方に関する提言について

②平成 27 年度第 2 回理事会 (平成 28 年 3 月 9 日)

- ・平成 28 年度事業実施計画及び収支予算について
- ・役員の改選について
- ・役員報酬の決定について
- ・職員及び役員等の月俸基準の一部改正について(臨時職員分)
- ・平成 28 年度日本財団助成事業について

(3) (みなし理事会)

①平成 27 年 4 月 28 日 (提案日 平成 27 年 4 月 13 日)

- ・平成 27 年度年度事業報告及び収支決算報告の承認について
- ・平成 28 年度通常総会の開催について

2 各種委員会等への参加

事務局	委員会等名称	出席者
国土交通省関東運輸局	関東地区舟艇振興対策連絡会議	事務局長
	相模川・小出川水面等利用者協議会	専務理事
東京都	東京港における水域利用調整協議会	会長
	東京都保管船舶処理委員会	会長
横浜市	放置自動車及び沈廃船に関する廃物判定委員会	事務局長
(公社)日本海難防止協会	全国海難防止団体等連絡調整会議	専務理事
	東京湾における管制一元化に係る調査研究委員会、勉強会	会長
(一財)日本航路標識協会	沿岸域情報提供システムの充実強化に関する調査研究会	事務局長
(公社)東京湾海難防止協会	東京港内における海上工事に伴う船舶航行安全対策検討委員会	会長
	東京港臨港道路南北線船舶航行安全対策調査検討委員会	会長
	川崎港臨海道路東扇島水江町線船舶航行安全対策検討調査委員会	会長
	横浜川崎区における地震・津波船舶避難要領検討会	会長
	京浜港東京区における地震・津波船舶避難要領検討会	会長
	新旅客ふ頭及び新海面処分場等船舶航行安全対策検討委員会	会長
	新海面処分場建設工事等船舶航行安全協議会	専務理事
(公財)海技資格協力センター	海の安全運動推進連絡会議	会長
	評議員	会長

3 年間事業

実施年月日	内容	備考
平成 27 年度周年	小型船舶の安全確保 (日本財団助成事業活動)	日本財団
平成 27 年 4 月 17 日～5 月 6 日	海の安全運動 (ゴールドネットワーク)	第三管区海上保安本部
平成 27 年 7 月 1 日～8 月 31 日	海の安全運動	第三管区海上保安本部

4 海上安全活動 (公益目的事業 1-1)

(1) 海上安全指導員連絡調整会議

各支部の海上安全指導員等が参加し、航行の安全、海難防止対策について、連絡調整会議を開催した。

月	支部別	開催場所	参加人数
6	伊豆	横下田ビューホテル	52 名
	千葉	千葉港湾合同庁舎	33 名
	東京	東京みなと館	56 名
	茨城	茨城海上保安部	15 名
6	横浜	横浜防災基地	51 名
7	しみず	清水海上保安部	33 名
	横須賀	産業交流プラザ	45 名
合計	7 回		285 名

(2) 海上保安官と海上安全指導員との合同パトロール

各支部会員、安全パトロール艇を使用して海上保安官との合同安全パトロールを実施、救命胴衣の着用やパンフレットを配布して航行の安全、海難防止等を指導した。

実施日	支部別
5 月	千葉
7 月	伊豆
	横浜
	しみず
	東京
	千葉
8 月	伊豆
	千葉
9 月	横須賀

(3) 海上安全指導員によるパトロール活動状況

平成27年1月～12月の間、小型船舶安全確保のため実施した活動状況

担当海上保安部署	安全パトロール		訪船指導		安全教育	安全啓発	訓練参加 (行事を含む)	海難救助
	指導隻数	指導人数	指導隻数	指導人数				
茨城	14	24	66	96	8	2	0	0
銚子	4	4	14	23	4	9	4	0
勝浦	18	23	5	12	1	2	1	2
千葉	98	169	13	20	22	6	0	0
木更津	0	0	12	0	3	2	1	0
東京	175	297	77	131	46	54	16	7
横浜	403	475	294	470	88	92	18	12
横須賀	428	855	201	351	25	31	5	2
下田	271	409	300	521	89	56	36	8
清水	276	954	115	128	9	14	4	3
御前崎	10	28	8	15	8	9	2	0
計	1697	3238	1105	1767	303	277	87	34

5 海上安全講習会等（公益目的事業1-2）

(1) 各支部海上安全講習会

海上保安官や海事専門家等を招き、会員及び小型船所有者等関係者に対して安全講習会を実施した。

月	支部	開催場所・事業名所	参加人数
4	横須賀	ヴェラシスマリーナ	33名
	横須賀	サニーサイドマリーナ ウラガ	44名
	横浜	横浜ベイサイドマリーナ	52名
5	横須賀	横須賀マリン協会	36名
	東京	東京夢の島マリーナ	48名
	千葉	オーシャンヨットクラブ	28名
	東京	東京都環境公社環境事業部	50名
6	伊豆	伊豆小型船安全協会	52名
	千葉	浦安マリーナ	45名
	横須賀	葉山マリーナー	46名
	茨城	茨城支部	20名
	千葉	千葉支部	33名
	東京	東京支部	53名

7	横浜	横浜ヨット協会	27名
	しみず	しみず支部	23名
	横須賀	横須賀支部	45名
8	横須賀	横須賀モーターボート協会 協立マリンボートパーク	38名
10	横浜	横浜クルージングクラブ	38名
	横浜	横浜クルージングクラブ	26名
	横浜	杉田漁友会	23名
	横浜	パシフィコ横浜	30名
2	横浜	横浜クルージングクラブ	30名
	東京	ウルトラマリンクラブ	58名
	伊豆	伊豆小型船安全協会	54名
合計	24回		932名

(2) 無線従事者養成課程講習及び航海実技講習

- ① 船舶共通通信システムが整備され、国際 VHF 需要の高まりにより、これを促進するため無線従事者資格養成課程講習を開催している。
- ② 海技免状を取得して間がない方、航海の経験が無い方等を対象に、実習船を使用して東京湾内を航海して実技講習を開催している。

無線従事者資格養成課程講習	4月16日・10月11日(東京)、6月21日・11月29日(沼津)、8月23日・(28)2月14日(横浜) 7月12日(いわき)、(28)1月17日(横須賀)
航海実技講習(昼間)	4月26日、6月28日
航海実技講習(夜間)	7月11日、9月27日、11月20日

(3) 船舶操船術研修

大型船舶の操縦性能等を理解し、海上交通の安全を図ることを目的として、操船シミュレータを使用して大型船の操船術研修を実施した。

日時	11月17日
研修場所	・日本海洋科学操船シミュレータ室
参加人数	25名

6 広報活動（公益目的事業1-3）

- (1) 東京湾海難防止協会と横須賀支部海上安全指導員及び安全パトロール艇との合同による「海上レジャーを楽しむために」と題して安全教室用のDVDを作成した。
- (2) 横浜ボートフェア2015に参加
- (3) ジャパンフィッシングショーに参加
- (4) 当協会会報誌「小安協ニュース」を10月、2月の2回発行
- (5) イベント、ボートフェア一等会場において、チラシ、パンフレット、東京湾案内図等を配布して、海の安全確保について広報活動した。
- (6) インターネットを利用し、ホームページ (<http://.shoankyo.or.jp>) にて航行の安全、海難防止などの情報を発信した。

7 無線電話運用の確立と普及活動（公益目的事業1-4）

- (1) 国際VHF海岸局の機能強化（木更津、夢の島、横浜、湘南、熱海地域に安心サポートシステムの導入）
- (2) 国際VHF利用者の増加を図るため、無線活用方法等について周知活動を実施し、普及・促進に努めた。

8 安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と促進（公益目的事業2-1）

- (1) 体験乗船会実施
各支部管内にて開催される各種イベント等に合わせ、子供たちを中心に体験乗船を実施し、海洋レクリエーションの普及や海難防止向上に努めた。

月	支部別	協力イベント
6	横浜	2015 海の安全運動
7	横浜	横浜港ボート天国
	横須賀	横須賀うみかぜカーニバル
	千葉	たてやま海まちフェスタ 2015
	横浜	海の日「海の安全運動」
	千葉	チャレンジ SHIRASE2015 イベント
	千葉	海洋教室
	横須賀	児童体験航海
7	横須賀	みうら・みさき海の駅フェスタ 2015
	横須賀	みうら・みさき海の駅フェスタ 2015
10	横浜	横浜港ボート天国体験乗船会

(2) イベントへの協力（公益目的事業2-2）

ボート天国や各種イベント開催に伴い実施されるレース等に際し、海上の航行の安全を図るため、安全パトロール艇や海上安全指導員等により監視警戒等実施した。

月	支部別	協力イベント
5	東京	東京みなと祭
6	東京	東京ベイ・クリーンアップ大作戦
7	横浜	横浜港ボート天国 ディンギーヨットレース
	東京	第7回スバル座カッパ・東京湾ヨットレース
	しみず	清水マリンフェスティバル
	しみず	清水みなと祭り海上花火大会
	横須賀	横須賀うみかぜカーニバル
	伊豆	花火大会（～8月）4回
9	東京	東京都総合防災訓練
	横浜	横浜港ボート天国 ブラインドセーリング大会
10	横浜	山下公園海底清掃大作戦
	千葉	ふなばし港まつり